

石綿障害予防規則 第3条第4項に基づく
事前調査における石綿分析結果報告書(証明書)

小山市長 浅野正富 様

ご依頼を受けました石綿分析の結果は、下記に記載したとおりであることを証明します。
ただし、本分析の結果は、入手した試料の範囲に限定させていただきます。

記

実施した分析方法	JIS A 1481-1:2016 (偏光顕微鏡法)
----------	----------------------------

1. 分析を実施した石綿分析機関等

名 称	株式会社 環境	代表者氏名	安部 慎哉
所 在 地	栃木県佐野市宮下町 7-10 TEL : 0283-84-1131 FAX : 0283-84-1141		
登録番号(作業環境測定機関)	09-17		
連絡担当者			
項目	氏名	公益社団法人 日本作業環境測定協会が実施した石綿 クロスチェック事業の参加の有無及びランク等	
JIS A 1481-1 : 2016 (偏光顕微鏡法)		無 有 (認定 No. 2213 A 0069 号)	
		無 有 (認定 No. 2109 合 0056 号)	

2. 分析を実施した年月日

分析実施日	2023 年 5 月 22 日 ~ 2023 年 6 月 1 日
-------	----------------------------------

3. 物件名称

物件名称	大谷公民館アスベスト分析業務委託
------	------------------

4. 試料採取履歴

建物、配管設備、機器等の 名称及び用途	名称	大谷公民館 栃木県小山市大字横倉新田 8-2
	用途	社会教育・研修施設
施工年月	—	
採取者氏名	株式会社環境ラボ	

5. 分析結果

試料 No.	試料名称 (採取場所、採取部位)	試料の概要 (色、材質等)	偏光顕微鏡による定性分析結果		石綿以外で 確認された 繊維	別添 データ No.
			石綿の種類	推定石綿質量分率		
1	倉庫 内壁 壁材	層 1: 白色(塗装材)	—※	不検出	CE	別添 1
		層 2: 茶色系(紙)				
		層 3: オフホワイト(石膏)	—	不検出	CE	
		層 4: 茶色系(紙)	—	不検出	CE	
2	外壁 外壁塗材	層 1: 白色(塗装材)	—※	不検出	無	別添 2
		層 2: 白色(下地材)				
		層 3: 灰色(モルタル)	—	不検出	無	
		層 4: オフホワイト(ALC 板)	—	不検出	無	
3	軒天 軒天塗材	層 1: 薄ピンク色(塗装材)	Amo※	5-50%	CE	別添 3
		層 2: 白色(ケイ酸カルシウム版)				
4	室内 通路 天井材	アイボリー・灰色(吸音板)	Chr	0.1-5%	MMMMF、CE	別添 4
5	第二研修室 床 長尺シート	層 1: こげ茶色(ビニル床シート)	—	不検出	SYN	別添 5
		層 2: 灰色(接着剤)	Chr	5-50%	無	
6	第三研修室 内壁材	層 1: 茶色(繊維壁材)	—	不検出	MMMMF、CE、SYN	別添 6
		層 2: 灰色(モルタル)	—	不検出	無	
7	トイレ 天井材	層 1: 薄灰色(塗装材)	—※	不検出	CE	別添 7
		層 2: 茶色系(紙)				
		層 3: オフホワイト(石膏)	—	不検出	CE	
		層 4: 茶色系(紙)	—	不検出	CE	
8	第一研修室 天井材	層 1: 白色(塗装材)	—	不検出	無	別添 8
		層 2: 茶色系(紙)	—	不検出	CE	
		層 3: オフホワイト(石膏)	—	不検出	CE	
		層 4: 茶色系(紙)	—	不検出	CE	
9	第一研修室 床 長尺シート	層 1: ベージュ(ビニル床シート)	—	不検出	SYN	別添 9
		層 2: 灰色(接着剤)	Chr	5-50%	無	
10	第一研修室 (空調機械室) 天井材	層 1: 薄水色(塗装材)	—※	不検出	CE	別添 10
		層 2: 茶色系(紙)				
		層 3: オフホワイト(石膏)	—	不検出	CE	
		層 4: 茶色系(紙)	—	不検出	CE	
備考 ※ 層の剥離は困難でしたので、混合して分析を行いました。						

注 1) 石綿の種類項には、次の記号で記載している。

Chr:クリソタイル Amo:アモサイト Cro:クロソドライト Tre:トレモライト Act:アクチノライト
Ant:アンソフィライト

注 2) 推定石綿質量分率の報告区分については JIS A 1481-1 を参照のこと。

注 3) 推定石綿質量分率の報告区分“検出”は、分析中に繊維が 1 本又は 2 本だけ検出されたことを示す。

注 4) 試料の概要(色、材質等)は、分析者が目視にて推定した結果です。

注 5) 『石綿以外で確認された繊維』の例としては、ロックウール、グラスウールなどの人造鉱物繊維(MMMF)、セルロース(CE)、合成有機繊維(SYN)、タルク(TA)、ウォラストナイト(WO)、ネマライト(繊維状ブルーサイト、NE)、セピオライト(SE) などがある。

1. 実体顕微鏡の形式

実体顕微鏡の製造業者・形式	製造業者	OLYMPUS
	形式	SZ
倍率		8～56

2. 偏光顕微鏡の形式

偏光顕微鏡の製造業者・形式	製造業者	OLYMPUS
	形式	BX51/BX53
コンデンサ		位相差偏光コンデンサ
対物レンズ（倍率）		UPlanFL N
分散対物レンズ		UPlanFL N

1. 試料採取履歴 (詳細)

採取年月日	2023 年 5 月 22 日	試料 No.	1
試料名称(採取場所、採取部位)	倉庫 内壁 壁材		
試料の大きさ	23.0 g (風袋含む)		
採取方法	JIS A 1481-1 に基づく		

2. 試料調製の状況

試料調製の実施の有無	無
「有」の場合の調製方法	

3. 実体顕微鏡観察の結果

	層の詳細	前処理方法
層 1	白色(塗装材)	削り取り※
層 2	茶色系(紙)	
層 3	オフホワイト(石膏)	削り取り
層 4	茶色系(紙)	削り取り、繊維の剥離

※ 層の剥離は困難でしたので、混合して分析を行いました。

4. 分析条件

4.1 層別の分析結果

	石綿の有無	検出されたアスベストの種類 (推定質量分率)
層 1	無	—
層 2		
層 3	無	—
層 4	無	—

1. 試料採取履歴（詳細）

採取年月日	2023 年 5 月 22 日	試料 No.	2
試料名称(採取場所、採取部位)	外壁 外壁塗材		
試料の大きさ	7.6 g (風袋含む)		
採取方法	JIS A 1481-1 に基づく		

2. 試料調製の状況

試料調製の実施の有無	有
「有」の場合の調製方法	灰化(層 1・層 2)

3. 実体顕微鏡観察の結果

	層の詳細	前処理方法
層 1	白色(塗装材)	乳鉢ですりつぶし※
層 2	白色(下地材)	
層 3	灰色(モルタル)	乳鉢ですりつぶし
層 4	オフホワイト(ALC 板)	乳鉢ですりつぶし

※ 層の剥離は困難でしたので、混合して分析を行いました。

4. 分析条件

4.1 層別の分析結果

	石綿の有無	検出されたアスベストの種類 (推定質量分率)
層 1	無	—
層 2		
層 3	無	—
層 4	無	—

1. 試料採取履歴 (詳細)

採取年月日	2023 年 5 月 22 日	試料 No.	3
試料名称(採取場所、採取部位)	軒天 軒天塗材		
試料の大きさ	11.3 g (風袋含む)		
採取方法	JIS A 1481-1 に基づく		

2. 試料調製の状況

試料調製の実施の有無	無
「有」の場合の調製方法	

3. 実体顕微鏡観察の結果

	層の詳細	前処理方法
層 1	薄ピンク色(塗装材)	削り取り、繊維の剥離※
層 2	白色(ケイ酸カルシウム版)	

※ 層の剥離は困難でしたので、混合して分析を行いました。

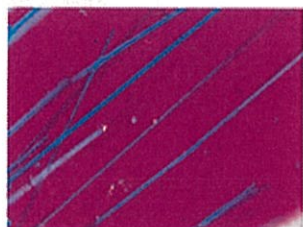
4. 分析結果

4.1 層別の分析結果

	石綿の有無	検出されたアスベストの種類 (推定質量分率)
層 1	有	アモサイト (5-50%)
層 2		

4.2 偏光顕微鏡法 P L M 及び分散染色による分析用試料の繊維の写真

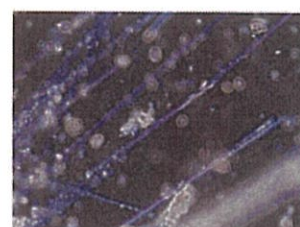
層 1・層 2



(伸長正)



(伸長正)



(分散染色)

屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}}$: 1.680 倍率: 400 倍

コメント: 伸長の正、分散染色、形態等からアモサイトと判定した。

1. 試料採取履歴（詳細）

採取年月日	2023 年 5 月 22 日	試料 No.	4
試料名称(採取場所、採取部位)	室内 通路 天井材		
試料の大きさ	7.6 g (風袋含む)		
採取方法	JIS A 1481-1 に基づく		

2. 試料調製の状況

試料調製の実施の有無	無
「有」の場合の調製方法	

3. 実体顕微鏡観察の結果

試料の詳細	前処理方法
アイボリー・灰色(吸音板)	削り取り

4. 分析結果

4.1 層別の分析結果

石綿の有無	検出されたアスベストの種類（推定質量分率）
有	クリソタイル（0.1-5%）

4.2 偏光顕微鏡法 P L M 及び分散染色による分析用試料の繊維の写真



(伸長正)



(伸長正)



(分散染色)

屈折率 $n_D^{25^\circ}$: 1.550 倍率: 400 倍

コメント: 伸長の正、分散染色、形態等からクリソタイルと判定した。

1. 試料採取履歴 (詳細)

採取年月日	2023 年 5 月 22 日	試料 No.	5
試料名称(採取場所、採取部位)	第二研修室 床 長尺シート		
試料の大きさ	13.3 g (風袋含む)		
採取方法	JIS A 1481-1 に基づく		

2. 試料調製の状況

試料調製の実施の有無	有
「有」の場合の調製方法	灰色(層 1、層 2)

3. 実体顕微鏡観察の結果

	層の詳細	前処理方法
層 1	こげ茶色(ビニル床シート)	ボールミルで粉碎
層 2	灰色(接着剤)	乳鉢ですりつぶし

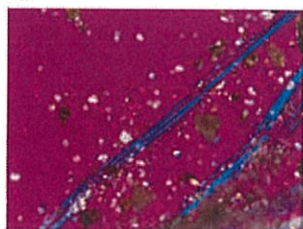
4. 分析結果

4.1 層別の分析結果

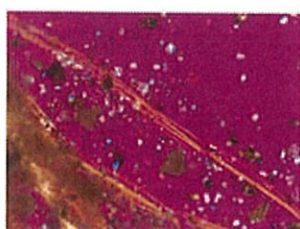
	石綿の有無	検出されたアスベストの種類 (推定質量分率)
層 1	無	—
層 2	有	クリソタイル (5-50%)

4.2 偏光顕微鏡法 P L M 及び分散染色による分析用試料の繊維の写真

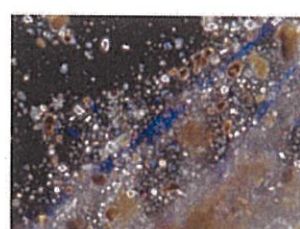
層 2



(伸長正)



(伸長正)



(分散染色)

屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}}$: 1.550 倍率: 400 倍

コメント: 伸長の正、分散染色、形態等からクリソタイルと判定した。

1. 試料採取履歴 (詳細)

採取年月日	2023 年 5 月 22 日	試料 No.	6
試料名称(採取場所、採取部位)	第三研修室 内壁材		
試料の大きさ	24.5 g (風袋含む)		
採取方法	JIS A 1481-1 に基づく		

2. 試料調製の状況

試料調製の実施の有無	無
「有」の場合の調製方法	

3. 実体顕微鏡観察の結果

	層の詳細	前処理方法
層 1	茶色(繊維壁材)	削り取り、繊維の剥離、乳鉢ですりつぶし
層 2	灰色(モルタル)	ボールミルで粉砕

4. 分析条件

4.1 層別の分析結果

	石綿の有無	検出されたアスベストの種類 (推定質量分率)
層 1	無	—
層 2	無	—

1. 試料採取履歴（詳細）

採取年月日	2023 年 5 月 22 日	試料 No.	7
試料名称(採取場所、採取部位)	トイレ 天井材		
試料の大きさ	10.7 g (風袋含む)		
採取方法	JIS A 1481-1 に基づく		

2. 試料調製の状況

試料調製の実施の有無	有
「有」の場合の調製方法	灰化(層 1・層 2)

3. 実体顕微鏡観察の結果

	層の詳細	前処理方法
層 1	薄灰色(塗装材)	削り取り、繊維の剥離※
層 2	茶色系(紙)	
層 3	オフホワイト(石膏)	削り取り
層 4	茶色系(紙)	削り取り、繊維の剥離

※ 層の剥離は困難でしたので、混合して分析を行いました。

4. 分析条件

4.1 層別の分析結果

	石綿の有無	検出されたアスベストの種類（推定質量分率）
層 1	無	—
層 2		
層 3	無	—
層 4	無	—

1. 試料採取履歴（詳細）

採取年月日	2023 年 5 月 22 日	試料 No.	8
試料名称(採取場所、採取部位)	第一研修室 天井材		
試料の大きさ	21.5 g (風袋含む)		
採取方法	JIS A 1481-1 に基づく		

2. 試料調製の状況

試料調製の実施の有無	無
「有」の場合の調製方法	

3. 実体顕微鏡観察の結果

	層の詳細	前処理方法
層 1	白色(塗装材)	削り取り
層 2	茶色系(紙)	削り取り、繊維の剥離
層 3	オフホワイト(石膏)	削り取り
層 4	茶色系(紙)	削り取り、繊維の剥離

4. 分析条件

4.1 層別の分析結果

	石綿の有無	検出されたアスベストの種類（推定質量分率）
層 1	無	—
層 2	無	—
層 3	無	—
層 4	無	—

1. 試料採取履歴 (詳細)

採取年月日	2023 年 5 月 22 日	試料 No.	9
試料名称(採取場所、採取部位)	第一研修室 床 長尺シート		
試料の大きさ	5.6 g (風袋含む)		
採取方法	JIS A 1481-1 に基づく		

2. 試料調製の状況

試料調製の実施の有無	有
「有」の場合の調製方法	灰化(層 1、層 2)

3. 実体顕微鏡観察の結果

	層の詳細	前処理方法
層 1	ベージュ(ビニル床シート)	ボールミルで粉碎
層 2	灰色(接着剤)	乳鉢ですりつぶし

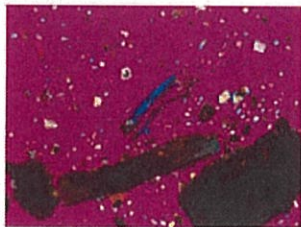
4. 分析結果

4.1 層別の分析結果

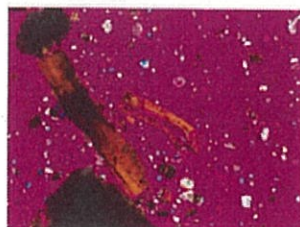
	石綿の有無	検出されたアスベストの種類 (推定質量分率)
層 1	無	—
層 2	有	クリソタイル (5-50%)

4.2 偏光顕微鏡法 P L M 及び分散染色による分析用試料の繊維の写真

層 2



(伸長正)



(伸長正)



(分散染色)

屈折率 $n_D^{25^\circ}$: 1.550 倍率: 400 倍

コメント: 伸長の正、分散染色、形態等からクリソタイルと判定した。

1. 試料採取履歴 (詳細)

採取年月日	2023 年 5 月 22 日	試料 No.	10
試料名称(採取場所、採取部位)	第一研修室(空調機械室) 天井材		
試料の大きさ	14.3 g (風袋含む)		
採取方法	JIS A 1481-1 に基づく		

2. 試料調製の状況

試料調製の実施の有無	有
「有」の場合の調製方法	灰化(層 1・層 2)

3. 実体顕微鏡観察の結果

	層の詳細	前処理方法
層 1	薄水色(塗装材)	削り取り、繊維の剥離※
層 2	茶色系(紙)	
層 3	オフホワイト(石膏)	削り取り
層 4	茶色系(紙)	削り取り、繊維の剥離

※ 層の剥離は困難でしたので、混合して分析を行いました。

4. 分析条件

4.1 層別の分析結果

	石綿の有無	検出されたアスベストの種類 (推定質量分率)
層 1	無	—
層 2		
層 3	無	—
層 4	無	—